

料金後納

ゆうメール

育脳寺子屋通信

〒616-8156 京都市右京区太秦西野町20

育脳寺子屋MAC

TEL 075-871-0374

FAX 075-882-3777

URL <http://www.mac-terakoya.com>

e-mail 4411@mtf.biglobe.ne.jp

teaching → learning

これからは「学ぶ教育」

塾を取り巻く環境が、年々厳しくなっています。

- **2021年から導入される大学の新たな入試制度**
- **小学校でのタブレットを使った「反転授業」**
- **数年後の中学生の大幅な減少(現在より30万人減)**

そして、

- **進研ゼミの退会者が塾に流れていることから、**

ベネッセが、2015年度に750の学習塾と提携するとのこと

今、このような状況なのですが。

先生の塾の数年後の経営を考えられたことありますか？

中学生の獲得が厳しいことから、高校生に手を広げて生徒を獲得することの優位性を訴えるDMが多く送られてきたのは、まだ記憶に新しいのですが・・・

この時、単価的に高校生の方が、収益が上がるからと、取り組まれてきた塾は2021年からの新たな入試制度に対応できるのでしょうか？

この時期、ご存じのように、既にMACでは、今の子の低学力をアップするには、低学年時より『読み・書き・ソロバン』をベースとした内容で取り組ませることのほうがより重要であり、また公文の教室だけが非受験の幼児や低学年の受け皿になっていることを踏まえ、低学年対象の独自のカリキュラムを確立しつつありました。

教材は、**教科書準拠ではなく、子どもたちが目を輝かせて自発的に取り組むことのできる育脳トライアルをはじめとする育脳シリーズ**。それと数を量として捉えられる「ソロバン」の指導。

高校生の話に戻します。

あの代ゼミでさえ、20校の閉鎖に走ったのは、生徒数の減少が第一原因(生徒目線を怠ったため)ですが、実はこの新たな大学入試に対応できないと考えた節があるのです。

代ゼミは「代ゼミサテライン予備校」のフランチャイズ校を展開していましたが、大量閉校を理由に、塾側がフランチャイズを解約した時には、違約金を代ゼミに支払わなければならないとのこと。

「代ゼミサテライン予備校」に手を出していた塾は、どう対処するのでしょうか？

M A Cの地元の大手塾は、

大学入試が変われば、高校、中学の受験も変わる。

平成の大教育改革が今、なぜ必要か？ 目的は何か？

どこよりもそのことを熟知し、それに対応した授業を展開する〇〇が

お教えします！

と謳って新聞に折り込みチラシを入れています。

正直、地元密着の塾では、今までに大学進学に実績を上げていたところでも、今後の対応は難しいのではないのでしょうか？

ところで、「タブレット」を使った授業は、佐賀県の武雄市で始められていますが、現在は3年生以上が対象とのこと。指導科目は算数、4年生以上は理科も。現時点では及第点！ が付けられています。

この「タブレット」による反転授業はどこまで広がっていくのでしょうか？

任天堂のDSのこの舞にならなければいいのですが・・・多くのDSが小学校の倉庫で埃まみれになっているそうです。

子どもたちは、新しい物が好きです。当然最初は興味を示し積極的に取り組むでしょうが・・・また、この反転授業には、保護者の協力が欠かせませんから、今どきの若い保護者が、どこまで継続して協力してくれるのか？

この「タブレット」による授業で考えなければならないのは、これを機に「タブレット」を製造している業界が、いつ塾業界に参入してくるかもしれないことです。

たとえば、高性能の電気自動車が生産されたことにより、今までの自動車メーカーだけでなく、家電メーカーも自動車業界に参入できるようになったように・・・

そこで、トヨタでは、今後のことを見据え、空飛ぶ自動車の開発に着手しているそうです。

そして、

今後の中学生の大幅な減少・少子化の加速により、

ますます塾業界は過当競争に突入していくのでは？

このようなことを考えますと、大手塾も模索・着手していますが、小学校低学年に、どの塾も目を向けるに違いありません。

先述の、大手塾でも既に低学年可能性開発教育と銘打って、小1～小2を募集しています。但し、指導科目を「国・算」としており、ここに低学年指導の限界が見て取れますが・・・

なぜなら、幼児や低学年の「学びの基礎作り」の時期の指導は、『今まで知らなかったことを知る楽しさ』『できた！ 分かった！ という喜び』を何度も味あわせることが、その後の『伸びる力』になり、子どもたちの『やる気』を高めることに繋がるのです。

したがって、その教材は、先生が見てよいと思うモノではなく、子どもたちが、楽しそう、やりたいと思うモノでなければなりません。そうでなければ、直ぐに退塾し長続きしないからです。

恐らく、

多くの塾が 2020 年間際になって、

塾の存続をかけて小学校低学年の獲得に向かうのではないのでしょうか？

それでは遅い！！

既に育脳寺子屋に加盟されている塾は、先行の利を生かし、現在の状況を十分に把握して、今春を取り組んでいただきたいのです。

まず、今後を見据え来春は小学生クラスを何人にするのか？

MACでは、業者に任せるのではなく、自分の足を使って小学校低学年に的を絞り、教室の収容人数を考慮してポスティングを実施しています。

(チラシの印刷はラクスの出現により格段に安くなっており、自分の足を使うのであれば、印刷枚数によりますが、5000円でおつりがきます)

また、マンションなどにはポスティングできないので、年2回新聞でのチラシ配布を実施しています。

大切なことは、目標とする人数になるまで、募集を続けることです。

継続は力なり！

ところが、この頃の生徒が覚えることに、しつこさが不足しているのと同じように、また、生徒には、(付け焼刃的な指導をしているのでなければ)「勉強なんだから塾に来たからといって、直ぐには良い結果は出ないよ」と言いながら、教室運営については、即、結果を求める人が多いのです。

しつこさは仕事も勉強も一緒、何か結果を出そうと思えば、持っていなければならない重要な資質です。

また、低学年を募集する際には、『どんな子供に育てたい』という視点が必要であり、周りと同じことをやっていたら安心ではないのです。

先生方は、周りとは違う取り組みをされているのですから、直ぐに認知されないかもしれませんが、だからこそ塾の存在価値があるのです。

そして、物事を『短期』で見るとはなく『長期』で捉えるべきなのです。

取り組みはしたものの、中には『無理だ』と諦めてしまう人が居ます。これは、新しい取り組みが上手くいかない人たちの典型的なパターンです。

子どもの勉強への取り組みと同じで、「わからない」「出来ない」と言って分かるはずもないし、出来るはずもないのと同じように。

MACでは、新中1対象に「中学部の説明会」を11月22日に実施しました。

育脳トライアル1冊終了時の感想文には・・・

いつもお世話になります。ありがとうございます。
この間の中学部の説明会もありがとうございます。
勉強はもちろん、人として大切なことまで、愛情をもって指導して
いただいていると、初めて感じ、本当にうれしく思いました。
本当にMACに入塾して良かったと思います。
MACで勉強させてもらっている子供が羨ましいなと思います。
今後、ご指導よろしくお願ひ致します。

この世の中は、有難い世の中。

先日、中学部の説明会に参加された後、改めてMAPを手に
見直しをしたいと思います。

私も、学校の良き生徒の一人として、この大任を担い、育つ事
の大切さを、先生達から学んでいくつもりです。

MAPは先生から教わった時に注意して貰った事も有難い事柄。
学校の良き生徒として、この大任を担い、育つ事。

新年になると、大手の学習塾のチラシ攻勢にさらされます。 そうなる前に、昨年より早めに
手を打つことにしています。その結果、ほぼ100%継続して小学部から中学部に！

どのような話をしたかと言いますと、まず失敗談！！

大阪大学大学院出身の人を講師として採用しましたが、全く自分で考えて行動できないのに、
周りの人には上から目線、自己中心にもの考え、生徒にも偉そうな物言いで指導、折角難関大
学を出ているのに仕事が出来ない！！と。

これは、勉強が出来たらそれでいいと、しっかりした躰もされず、また、受動的な勉強の仕方
に終始した結果であり、このような人にならないように中学生時から能動的な勉強の仕方を指導
する旨を伝えました。

その前提として、小学部では自立・自律学習に取り組ませてきたことも、併せて説明。

要するに、目先の点数を追うのではなく、勉強の仕方を通して「社会で活躍できる人」に育て
ることを目標にして指導していることを伝えました。

そして、

今、企業では、大学を出たから期待通り活躍してくれるという保証がないことから、次のよう
な採用基準に重きを置いてきています。

- ① 世の中の基本的なルールが守れる倫理観があるのかどうか？
 - ・ 約束の時間を守れるか？
 - ・ 車の運転で制限速度を守れているか？（話の中でそれとなく聞かれる）
- ② 正解のない質問を投げかけ、素早く論理を組み立てて説明できる「地頭力」があるのかど
うか？
- ③ コミュニケーションスキル

「また会って話したい」と思えたかどうか？
出来れば、食事をしてマナーも含め、どのような態度で他人に接し、どんな考え方を
持っているのか判断

保護者の方と話をしていても、実際仕事の出来ない若者が増えていることを実感しておられる
ので、大変納得され、前述の感想文に繋がったのです。

小学生には12月に『親子で育脳トライアル』を配布！
表紙に下記のような文書を添付して、啓蒙しています。

保護者の方へ

いつもMACの教育方針にご理解・ご支援を賜りありがとうございます。

楽しかったのでまたやりたいという皆様方のご要望により、子ども達に学習習慣をつける

「**親子のコミュニケーション学習**」を促進する学習教材

「親子で育脳トライアル」

を、今回も配布させていただきます。

良い親子関係、家族関係が子ども達の学力を伸ばすのは言うまでもありません。また、叱られてやる
勉強は身につきませんが、**親と共有してやる勉強は、主体的に取り組めることにより身につくもの**になり
ます。

MACでは、算数は勿論のこと、「育脳ことばのワーク」で国語力アップ！ また「育脳トライアル」には
算数・国語・理科・社会という学習教科の基礎・基本が網羅されており、確たる学力の土台を作ることを
主眼としています。

2ページ毎に出題されている「点描写」は、社会生活に欠かせない「空間認知能力」を育み、子ども達
の将来にも視点を置いて構成されています。

**（弟さん、妹さんとも取り組んで楽しみたい！ そのような方には「親子で育脳トライアル」を進呈いたし
ます。その際、年中バージョンから揃えていますので、年中・年長などをお知らせください。また、お知り合いに興味のある
方がいらっしゃいましたら、その方にも進呈いたします。ご遠慮なくお申し出ください）**

さあ、**それでは「親子で育脳トライアル」を、お楽しみ下さい。**

そして、ご一緒に取り組まれた時の、お子さんの表情や言葉などを下記にご記入をお願いします。

M A C

お詫び

11月2日の研修会・勉強会にご参加の先生方へ

当日、体調不良で お話しできなかったこと、大変申し訳なく思っています。
熱が38度を超え、積年の疲労がどっと出たようです。m(_ _)m

採血、採尿で簡単に体の調子が分かります。先生方も、ぜひ検査を受けてくださいね(_ _ ;)